平成31年度一般会計予算

住民ニーズにきめ細かい対応を

~8つの重点項目で~

総合戦略に基づき、 基本方針及び黒潮町まち・ひと・しごと創生

①一次産業の新規就業者の拡大と所得向上 の取り組み

③移住者支援施策の着実な実行 ②町外への消費活動流出防止の取り組み

④切れ目のない子育て支援

⑤健康寿命延伸の取り組み

⑥小さな拠点を活用した地域コミュニティー 力向上の取り組み

⑦ソフト面を中心とした防災対策の充実

⑧地域とともに生きる力をはぐくむ教育の 充実

きめ細かく対応できるよう計上したもの。 以上の8つの重点項目を掲げ、住民ニーズに 総額は9億1800万円で、前年度3・

1%、3億1093万円の減額。 これに、12の特別会計予算を加え、重複分を

度比2・1%、2億7748万円の減となって 除いた純計額は132億6549万円で、前年

可決(多数))

支援を行うもの。

前記2件は、共に就農

いる。

8つの重点項目

次産業の新規就業者の 拡大と所得向上を

の強化を図っていく。 喫緊の課題であり、本町の10年先を見据えた取り組み 連産業への波及効果も高く、重要な政策課題の一つ。 また、産業従事者の高齢化による担い手の確保対策は 農林水産業を主体とした所得向上の取り組みは、関

支援2事業を継続 新規就農への

みへ支援を

■園芸用ハウス整備事業

所得向上の取り組

|新規就農推進事業

1122万円

補助金

7062万円

金「経営開始型」 ■農業次世代人材投資資

事業 ■施設レモン産地化支援

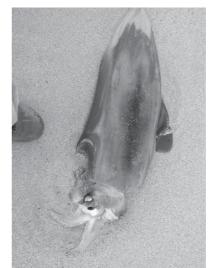
2400万円 405万円

もの 上の取り組みを支援する 前記2事業は、所得向

継続して 就漁支援などを

■新規漁業就業者支援事 477万円

> ■新漁業等挑戦促進事業 漁獲高向上の取り組み。 405万円



「そでいか」 新漁業で期待される

② 町外への消費活動の 流出を防ごう

ている。 ことが小売店の廃業へとつながり、地域生活を維持す る上で必要な機能の一部が地域から欠落しようとし 本町は四万十市と四万十町の2つの商業圏に囲ま 消費活動の町外流出が引き起こされている。その

づくりが必要で、その一環として、集落活動センター ター事業を積極的に取り組んでいく。 を活用しているところであり、引き続き集落活動セン 小売店機能を維持していくためには新たな仕組み

■プレミアム付商品券補

助金

9千万円

額に対応するもの 国の事業で、消費税の増